

増大特集 ■ リハビリテーション Q&A

■ I リハビリテーションの原点

- | | | |
|------------------------------|-----------|---------|
| 1. リハビリテーション医学について | 慶應義塾大学 | 里 宇 明 元 |
| 2. リハビリテーション医について | 東海大学 | 正 門 由 久 |
| 3. リハビリテーションチームについて | 横浜市立大学 | 菊 地 尚 久 |
| 4. リハビリテーション処方について | 帝京大学溝口病院 | 羽 田 康 司 |
| 5. リハビリテーションのエビデンスについて | 和歌山県立医科大学 | 田 島 文 博 |

■ II 脳卒中, その他の脳疾患

- | | | |
|---------------------------------|-----------------|-----------|
| 6. 急性期脳卒中患者のリハビリテーションについて | 都立豊島病院 | 中 島 英 樹 |
| 7. 脳卒中患者の運動機能について | 慶應義塾大学 | 長 谷 公 隆 |
| 8. 脳卒中患者の高次脳機能について | 相澤病院 | 原 寛 美 |
| 9. 脳卒中患者の嚥下機能について | 東京都リハビリテーション病院 | 武 原 格 |
| 10. 脳卒中患者のリハビリテーションについて | 藤田保健衛生大学 | 岡 崎 英 人 |
| 11. 脳卒中患者の ADL について | 慶應義塾大学 | 松 元 真 以 子 |
| 12. 脳卒中患者の機能予後について | 東京慈恵会医科大学第 3 病院 | 小 林 一 成 |
| 13. 脳卒中患者に対する CI 療法について | 西宮協立リハビリテーション病院 | 内 山 侑 起 |
| 14. 脳卒中患者に対する痙縮治療について | 市川市リハビリテーション病院 | 赤 星 和 人 |
| 15. 脳卒中患者に対する装具療法について | 佐賀大学 | 浅 見 豊 子 |
| 16. 認知症のリハビリテーションについて | 東北大学 | 田 中 尚 文 |
| 17. 脳外傷による高次脳機能傷害について | 国立成育医療研究センター | 橋 本 圭 司 |

■ III 脊髄損傷, その他の脊髄疾患

- | | | |
|--------------------------------|----------------|---------|
| 18. 脊髄損傷患者の評価について | 東北大学 | 田 中 尚 文 |
| 19. 脊髄損傷患者のリハビリテーションについて | 産業医科大学 | 和 田 太 洋 |
| 20. 脊髄損傷患者の機能予後について | 熊本労災病院 | 小 川 清 修 |
| 21. 脊髄損傷患者の合併症について | 神奈川リハビリテーション病院 | 横 山 克 之 |
| 22. 脊髄損傷に伴う神経因性膀胱について | 神奈川リハビリテーション病院 | 田 中 信 人 |
| 23. 二分脊椎について | 国立成育医療研究センター | 師 田 信 人 |

■ IV 関節リウマチ, その他の骨関節疾患

- | | | |
|--------------------------------|------------------|---------|
| 24. 関節リウマチについて | 東京女子医科大学 | 桃 原 茂 樹 |
| 25. 関節リウマチのリハビリテーションについて | 東京女子医科大学 | 猪 飼 哲 夫 |
| 26. 変形性股関節症について | 東京慈恵会医科大学 | 川 口 泰 彦 |
| 27. 変形性膝関節症について | 東北労災病院 | 佐 藤 克 巳 |
| 28. 肩関節のリハビリテーションについて | 東京慈恵会医科大学 | 舟 崎 裕 記 |
| 29. 腰痛症のリハビリテーションについて | 千葉リハビリテーションセンター | 吉 永 勝 訓 |
| 30. 大腿骨頸部骨折について | 日産厚生会玉川病院股関節センター | 松 原 正 明 |

■ V 脳性麻痺, その他の小児疾患

- | | | |
|--------------------------------|-----------------|---------|
| 31. 脳性麻痺について | 都立北療育医療センター | 落 合 幸 勝 |
| 32. 脳性麻痺患者のリハビリテーションについて | 島田療育センター | 小 沢 浩 浩 |
| 33. 脳性麻痺による四肢変形について | 東京大学 | 芳 賀 信 彦 |
| 34. 小児のリハビリテーションについて | 心身障害児総合医療療育センター | 伊 藤 順 一 |
| 35. 新生児期のリハビリテーションについて | 長野県立こども病院 | 水 原 英 樹 |
| 36. 運動発達について | 国立長寿医療研究センター | 近 藤 和 泉 |
| 37. 精神発達について | 横浜市戸塚地域療育センター | 半 澤 直 美 |
| 38. 発達障害について | 横浜市中部地域療育センター | 原 仁 仁 |
| 39. 小児の高次脳機能障害について | 神奈川リハビリテーション病院 | 栗 原 ま な |

■VI神経および筋疾患

40. 神経筋疾患のリハビリテーションについて北海道大学 松尾 雄一郎
 41. 筋ジストロフィー患者のリハビリテーションについて
国立精神・神経医療研究センター 小林 庸子
 42. ポストポリオ症候群のリハビリテーションについて産業医科大学 伊藤 英明
 43. ギラン・バレー症候群のリハビリテーションについて荏原病院 尾花 正義
 44. パーキンソン病患者のリハビリテーションについて滋賀県立成人病センター 中馬 孝容
 45. 神経筋疾患の筋電図について済生会神奈川病院 村岡 香織

■VII切断

46. 義手について兵庫県立総合リハビリテーションセンター 陳 隆明
 47. 義足について東京都心身障害者センター 新 美まや
 48. 切断患者のリハビリテーションについて国立障害者リハビリテーションセンター 飛松 好子
 49. 血管原性切断者のリハビリテーションについて横浜市立大学 水落 和也

■VIII呼吸器・循環器疾患

50. 包括的呼吸リハビリテーションについて東北大学 上月 正博
 51. 人工呼吸器患者のリハビリテーションについて
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 笠井 史人
 52. 循環器疾患患者のリハビリテーションについて
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 和田 真一
 53. 循環器疾患の薬剤について鹿児島大学 松元 秀次

■IXその他

54. 物理療法について青森県立保健大学 渡部 一郎
 55. 顔面神経麻痺のリハビリテーションについて帝京大学 柏森 良二
 56. 悪性腫瘍のリハビリテーションについて慶應義塾大学 辻 哲也
 57. 糖尿病患者のリハビリテーションについて国立国際医療センター 藤谷 順子
 58. 透析患者のリハビリテーションについて諏訪の社病院 武居 光雄
 59. 転倒予防について慶應義塾大学 大高 洋平

■X社会制度など

60. ICFについて国立特別支援教育総合研究所 徳永 亜希雄
 61. リハビリテーション関連法規について横浜市総合リハビリテーションセンター 伊藤 利之
 62. 障害者手帳について栃木リハビリテーションセンター 船越 正範
 63. 障害者の自立支援について神奈川リハビリテーション病院 生方 克之
 64. 障害者の復職支援についてアモノリハビリテーション病院 松田 啓一

増大特集号定価 4,725 円 (本体 4,500 円+税 5%)

(誌面の関係で一部予告と異なることがあります。あらかじめご了承ください)

〈バックナンバーと特集テーマ〉

ここに掲げた各号については、当社に在庫がございます。
 これ以前の号については東亜ブック (☎171-0014 東京都
 豊島区池袋4-13-4, ☎03-3985-4701, FAX 03-3985-
 4703, E-mail:st@toabook.com, http://www.toabook.com/)
 にお問い合わせ下さい。

第38巻 (2010年)

- 第5号 人工関節—最近の動向
 第6号 ケアマネジメント再考
 第7号 ゴール設定に必要な予後予測
 第8号 リハビリテーションと臨床心理
 第9号 各種疾患におけるリハビリテーションの
 エビデンス
 第10号 リハビリテーションとマネジメント
 第11号 BMI とリハビリテーション
 第12号 リハビリテーションにおける質の評価

第39巻 (2011年)

- 第1号 再生医療—臨床応用へ向けての現状と課題
 第2号 転倒予防とリハビリテーション
 第3号 小児リハビリテーション—最近の動向
 第4号 物理療法のエビデンスとトピックス
 第5号 認知症リハビリテーションの EBM
 第6号 内科疾患の運動療法—課題と展望
 第7号 脊髄損傷—社会生活上の課題
 第8号 慢性疼痛へのアプローチ
 第9号 スポーツ障害のリハビリテーション
 第10号 ハイリスク状態のリハビリテーション
 第11号 運動器の10年—成果と課題
 第12号 脳卒中リハビリテーションの新しい展開

第40巻 (2012年)

- 第1号 診療報酬からみたリハ—疾患別リハ導入のその後
 第2号 重症心身障害児のリハビリテーション
 第3号 東日本大震災とリハビリテーション